**要求仕様対応表**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 装置の性能 | 要求する仕様 | 回答（○／×） | 補足事項 |
| **①　送液ユニット** |
| ア　送液方式 | 並列デュアルプランジャ方式であること。 |  |  |
| イ　流量範囲 | 0.001～20mL/min 以上であること。 |  |  |
| ウ　最大動作圧力 | 50MPa 以上であること。 |  |  |
| エ　グラジェント | ２液以上の高圧グラジェントが可能であること。 |  |  |
| オ　流量正確度 | 流量が0.5 から20mL／minの範囲で、±1%または10μL/min のいずれか大きい値であること。 |  |  |
| カ　流量精度 | 0.05%RSD または0.04minSD のいずれか大きい値以下であること。 |  |  |
| キ　プランジャ洗浄機構 | プランジャ洗浄機構があること。 |  |  |
| ク　電源 | ＡＣ100V で使用できること。(他の構成ユニットも同様とする。) |  |  |
| **②　オートサンプラー** |
| ア　方式 | 固定ループ方式であること。 |  |  |
| イ　注入量 | 0.1～1000μL 以上であること。 |  |  |
| ウ　サンプルループ | 100μL、500μL、１ｍLを付けること。 |  |  |
| エ　注入量正確さ | 0.1%以下であること。 |  |  |
| オ　サンプル数 | 1.5mL 以上のバイアルビンで60 検体以上であること。 |  |  |
| カ　キャリーオーバー | 0.01%以下であること。 |  |  |
| キ　最大圧力 | 30MPa以上であること。 |  |  |
| ク　温度制御範囲 | 4℃～40℃以上であること。 |  |  |
| **③　カラムオーブン** |
| ア　加熱冷却方式 | 空気循環方式であること。 |  |  |
| イ　大きさ | 長さ30cm のカラムが２本以上収納できること。 |  |  |
| ウ　温度制御範囲 | (室温-15)℃または＋４℃～80℃以上であること。 |  |  |
| エ　温度制御精密さ | ±0.1℃以下であること。 |  |  |
| **④　脱気ユニット** |
| ア　最大流量 | 20mL以上であること。 |  |  |
| イ　脱気流路数 | ２ライン以上であること。 |  |  |
| **⑤　ダイオードアレイ検出器** |
| ア　測定波長範囲 | 200～600nm 以上であること。 |  |  |
| イ　波長正確度 | ±1nm 以下であること。 |  |  |
| ウ　ノイズレベル | ±0.3×10-5 AU 以下であること。 |  |  |
| エ　ドリフト | 0.5×10-3 AU/h以下であること。 |  |  |
| オ　機能 | 3 次元クロマト、多波長定量、ピーク純度判定機能を有すること。 |  |  |
| カ　セル | 光路長10mm のものを付属すること。 |  |  |
| **⑥　示差屈折率検出器** |
| ア　ノイズレベル | 0.2×10-8 RIU以下であること。 |  |  |
| イ　直線性 | 5×10-5 RIUを有していること。 |  |  |
| ウ　セル容量 | 10μLであること。 |  |  |
| エ　最大使用流量 | 20ｍL/min以上であること。 |  |  |
| オ　温調機能 | 0～60℃以上の温度設定が出来ること。 |  |  |
| **⑦　フラクションコレクタ** |
| ア　ソフト | HPLCと連動してフラクションが出来ること。 |  |  |
| イ　サンプル数 | 試験管で120本以上であること。 |  |  |
| ウ　機能１ | 波長純度計算結果を基に、フラクションが出来ること。 |  |  |
| エ　機能２ | 測定結果より分画シミュレーション機能を有すること。また、フラコレ信号とのタイミング補正機能を有すること。 |  |  |
| オ　サンプリング | バイアルスキップ機能を有すること。 |  |  |
| **⑧　ワークステーション（機器制御及びデータ解析用）及びソフトウェア** |
| ア　CPU・メモリ | 測定と同時にデータ解析を行なっても支障がない能力を有すること。 |  |  |
| イ　OS | Microsoft Windows 10 以降 日本語版であること。 |  |  |
| ウ　ディスプレイ | 液晶19 インチ以上であること。 |  |  |
| エ　プリンター | インクジェット式プリンター（A4 版以上対応）であること。 |  |  |
| オ　ソフトウェア | 構成装置全体をコントロールでき、データ解析及び結果レポート作成に必要なソフトウェアを搭載すること。また、これらソフトウェアは、すべて日本語対応であること。 |  |  |
| カ　出力機能 | 測定結果レポート類は、すべて日本語対応であること。 |  |  |
| キ　オフィスソフト | excel2019 及びword2019 のソフトウェアをインストールすること。 |  |  |
| ク　その他の機能 | 自動シーケンス動作中に、現在測定中のデータを含めてデータ解析が出来ること。 |  |  |
| **⑨　付属品等** |
| ア　操作マニュアル及び取扱説明書 | 日本語による操作マニュアル及び取扱説明書一式（紙媒体）が付属すること。 |  |  |
| イ　分析カラム | 分析用／分取用ODSカラム　各１本が付属すること。 |  |  |
| ウ　マニュアルインジェクタ | マニュアルインジェクタ（20μL、100μLループ付属）が付属すること。 |  |  |
| エ　メンテナンス用具一式及び標準付属品一式 | メンテナンス用具一式及び標準付属品一式が付属すること。 |  |  |